

2008年4月10日 No.91

全国一般労働組合全国協議会

編集発行人 遠藤一郎

東京都港区新橋5-17-7 小林ビル

TEL 03-3434-1236

FAX 03-3433-0334

全国一般全国協



4・3 春闘中央行動

中小春闘はこれから! 生活できる賃上げを闘い取ろう!

大手回答 軒並み定額

これでは生活を守れない

3月12日、08春闘大手集
中回答が出された。昨年末

の経団連会長、そして今春
は福田首相の、「賃上げ容
認」「賃上げ期待」発言が
あつたにもかかわらず、ト
ヨタ1000円、ホンダ8
00円、電気も1000円
と、昨年並みで終わってし
まつた。年初からのサブプ
ロ高の進行が、3月初旬に
再び大きく再燃し、一時一
ドル95円台になると言う状
況が、賃上げ機運を押しつ
ぶすことになった。連合大
手労働組合の、要求自肅に
示される、闘う前からの屈
服路線がこれを許してしまっ
たと言える。

しかし、中小・非正規労
働者は黙つてはいるが、

生活必需品、食品の相次
ぐ値上げ、税負担が生活破
壊を直撃している。あらゆ
る生活必需品、食品の相次
ぐ値上げ、税負担が生活破

株の下落で石油に投機資金
が流れ込み、結果急騰した
ガソリン価格は、我々の生
活を直撃している。あらゆ
る生活必需品、食品の相次
ぐ値上げ、税負担が生活破

壊を進めている。定期昇給
制度がほとんど無い中小労
働者、非正規労働者に取つ
て、生活防衛の賃上げ闘争
が今こそ求められている。
我々の闘いはこれからが本
番だ。大手の超低額妥結を
はねのけ、4月の闘いに全
力で取り組み、ストライキ
やねばり強い交渉で生活で
きる賃上げを勝ち取ろう。

日雇い派遣、登録型派遣の禁止を!

専門的業務に限定する(ボンティアリスト) 99年改訂以前の労働者派遣法に戻せ!

この間、政府・財界の相
次ぐ労働分野の規制緩和攻
撃にさらされてきた。しか
し、今国会には、労働法制
改悪案は提出されていない。
経団連からは労働者派遣法
の改悪要求がでていたが、
大手派遣業の違法な二重派
遣、細切れ日雇い派遣、天
引きが問題にされ、営業停
止処分が出される中、派遣
法改悪案が国会に提出でき
なくなつた。今こそ、逆に、
我々から、労働者保護を基
本とする派遣法にするため
の攻勢的闘いが求められて
いる。派遣労働者問題に取

り組んできた先進的労働組
合が、全野党を巻き込み、
派遣法改定案を準備する運
動を積み上げてきている。

これを支援し、今春闘の中
心課題として派遣法改定を
闘い取ろう。

4・23 春の共同行動銀座デモ

中小・非正規労働者・移住労働者
の生活と権利、雇用の確保を!
公正労働基準の確立を!
中小春闘勝利を!
全ての争議の早期解決を!

日時：4月23日(水) 18:30～

会場：交通ビル地下ホール

春雨の3月24日、東京、東部、南部の三労組が全国一般東京協議会として初めて、東京労働局と交渉を持った。局への要請は、「名ばかり管理職」や「偽みなし労働」による時間外不払い問題、偽装請負問題や派遣労働者の権利保護など、監督、職安、労働安全行政の多岐にわたる。市場原理経済の利益追求によって、労働者の権利が守られず、法違反に居直る企業が増えている。交渉では、こうした問題を抱える組合員たちが、現場の生の声を労働局にぶつけた。労働者の権利救済



3・24 東京労働局交渉
はじめて東京協議会で

のためにも労働行政の厳格な対応が必要だ。東京協議会では今後も定期的に東京労働局への要請を続けていく。

3・24

東京労働局交渉 はじめて東京協議会で

3・7

公務員臨職への雇止め 反対を軸に大阪総行動 おおさか

3・12

ソウルで合同シンポ 介護労組

08春闘「大阪総行動」は、有期公務員労働者らの雇用をめぐる抗議がメインとなつた。大阪市役所では早朝より出勤する仲間への宣伝の中、対市交渉と決起集会がもたれた。要求は、「国保集金労働者102名の3年雇止め反対」「市教委は新任教員免職処分を撤回せよ」「違法派遣＝偽装委託をせず、外国人講師を直接雇用せよ」であり、教育合同井沢組合員の裁判日でもあつたので、全体が大阪高裁の傍聴闘争に合流した。

再結集した大阪府前会では知事への要求書を提

出、各TVでも放映された。タカ派橋下知事は、平和資料館・女性センター・労働センター等の売却を提案し、4か月間の暫定予算しか承認していない。そのため、1年有期の臨職（府下5千人）の契約は、7月末までと通告されたことへの反撃だ。

その後、「クボタ」の偽装請負を摘発し、まともな直接雇用を要求している全港湾大阪の外国人労働者支援で、大正区の工場前集会を成功させるなど、総行動は府内全域にわたる現場を次々と駆け巡った。



3・12 大韓出版文化会館

今年も歩こう！ 5・15沖縄

4・22沖縄平和学習会 「沖縄は、今」

～教科書検定と米軍基地再編に対する沖縄の怒りに連帯して～

(日時) 4月22日(火) 18時30分より
(会場) 東京都港区労働福祉会館
(共催) 全港湾、全日建連帶、
全国一般全国協
(講師) 山内徳信・参議議員



08春闘に勝利するぞ！ 東京東部労組

3月14日、東部労組08春闘決起集会が行われ、90名が参加しました。

基調報告では、「ストライキで闘おう！カラダを張って闘おう！」「職場、地域

争支部が決意表明。その中でコナカ支部からは「コナカ支部は第2組合には負けない！」との決意が力強く述べられました。

東部労組各支部からの春闘への決意、新しい仲間への激励に続き、全国一般の仲間、中央本部より中岡委員長、全国一般東京南部より中島書記長、全国一般東京労組より菅原委員長をはじめとする闘う仲間から激励のあいさつを受けました。

最後に、コナカ支部渡辺委員長の若さあふれる力強い団結ガンバローで成功裏に集会は締めくくられました。

の仲間を東部労組に結集しよう！」と提起されました。

続いて争議支部、職場闘争でコナカ支部からは「コナカ支部は第2組合には負けない！」との決意が力強く述べられました。

東部労組各支部からの春闘への決意、新しい仲間への激励に続き、全国一般の仲間、中央本部より中岡委員長、全国一般東京南部より中島書記長、全国一般東京労組より菅原委員長をはじめとする闘う仲間から激励のあいさつを受けました。



3月12日、ソウルで韓国版介護保険制度に関する

厚労省と労組の大罪とは何かに关心が集まった。韓日共同の取り組みの継続を確認した。

3月12日、ソウルで韓国版介護保険制度に関する

厚労省と労組の大罪とは何かに关心が集まった。韓日共同の取り組みの継続を確認した。

3月12日、ソウルで韓国版介護保険制度に関する

厚労省と労組の大罪とは何かに关心が集まった。韓日共同の取り組みの継続を確認した。

日進運送労組が結成

いわき自由労組

昨年の10月28日、日曜の夕方、全国一般の仲間として新たに日進運送労働組合が結成されました。ほぼ全従業員を組織し、翌日には会社側と団交を行い、従業員を代表する組織としての認知と、交渉ルールの確認を行いました。

組合結成前は、労基法違反状態で働かされ、仕事をやつても金にならず、目をつけられると配車差別をされ、歩合給が大幅に削られ、自由にも言えない職場でした。組合を作つて精力

反状態で働かされ、仕事をやつても金にならず、目をつけられると配車差別をされ、歩合給が大幅に削られ、自由にも言えない職場でした。組合を作つて精力

をもつて活動を始めています。劣悪な職場環境や労働条件の改善はまだですが、全てこれからです。仲間として応援して下さい。

今年の初めての春闘は、賃上げと諸要求を掲げて団交を始めています。劣悪な職場環境や労働条件の改善はまだですが、全てこれからです。仲間として応援して下さい。

平等な社会を、みんなに「訴える」――

3月9日、晴天に恵まれた東京渋谷の宮下公園でマーチ・イン・マーチが開催された。このマーチは、4年前、在日外国人労働者の雇用安定を求める「ジョブ・セキュリティ・マーチ」としてス

3・19

毎日新聞社前抗議行動

新聞輸送青年部

3月19日、東京労組は県央ユニオン支援前橋現地200名集会に続き、08春闘第二派行動として竹橋毎日新聞社・社前抗議行動を行つた。

当日は曇過ぎから冷たい雨が降り始め、集会開始時刻の午後6時半には雨脚がさらに強まるなか200名が結集し、運賃買いたたき、子会社切り捨ての毎日新聞社に抗議の声を上げた。

集会は、活動の中心を担う新聞輸送青年部の各々の仲間の発言が、雨を蒸気に

変えタービンを力強く動かし、参加者全員のエネルギーとなつて

毎日新聞社に突き刺さるような元気のいい抗議行動となつた。

恒例のムシロ旗には、英語の「MARCH AGAINST THE NEWSPAPER COMPANY」の文字が書かれていた。参加者の巾も広がつた。

3月13日の「朝日新聞」朝刊は「コナカ『名ばかり』2店長、残業代支払い求め 労働審判へ」と報道しました。

「名ばかり管理職」裁判へ

全国一般東京東部労組コ

ナカ支部の組合員の現役店長2人（ともに仙台市内の店舗に勤務）がコナカを相手取つて未払い残業代を求める労働審判を横浜地裁に

起こす方針を固めました。

2人は、仕事上の裁量が十分与えられていないのに一律に管理職と見なされる「名ばかり管理職」の状態でした。

今後、コナカ支部と2店長は弁護団とともに請求額などを精査のうえ、早くれば今月中にも労働審判を申し立てる予定です。

3・9

第4回マーチ・イン・マーチ

一年々増える参加者で「雇用保障と安定した

平等な社会を、みんなに「訴える」――

3月9日、晴天に恵まれ

た東京渋谷の宮下公園でマーチ・イン・マーチが開催さ

れた。このマーチは、4年前、在日外国人労働者の雇用安

定を求める「ジョブ・セキュ

リティ・マーチ」としてス

タートして以来、在日外國人・移住労働者が主体となつて春闘前段に東京の繁華街を練り歩くユニークなデモとして定着してきた。

恒例のムシロ旗には、英

学校NOVA倒産を受け、

今こそ安心できる労働条件と雇用保障が大切と訴える

多くのデコレーションが登

場した。道行く人々の反応

も手応えが感じられた。

参加者の巾も広がつた。

この成功を受け、外国人

移住労働者の春闘がスター

トを取り、翌10日終日にわ

たる対政府交渉を経て、4

月23日には対企業総行動が

取り組まる。

ワールドピースナウ

全世界でイラク反戦が取

り組まれた3月22日、東京タワー下の芝公園23号地で

米軍イラク侵略5年に抗議

会が、開催された。桜のつ

ぼみがほころび始めた公園

に、参加者は約千人、労組

と市民が半々だ。イラク現

地報告を受けて、「自衛隊

はイラク、インド洋から撤

退しろ！」の声を上げた。

アメリカ大使館にむけて、

われわれは全労協の旗と中

小政策ネット宣伝カーを先頭にデモに出た。

シーブイエストヨクラ裁判はじまる

未払い賃金等請求事件

長野一般シーブイエストヨクラ分会

争点整理はじまる。被告

会社は、「店長はオーナー

的立場」と争う方針

会社側は、「店長は実質

的フランチャイジー立場に

ある管理監督者であつて、

時間外・休日労働の対象外

であり残業代の請求はでき

ない」と、全面的に争う立

平方学園現地闘争に200人

県央ユニオン

私たちが働く平方学園は

毎年2億円強の赤字を出し

続けています。私学振興事

業団が10月末に学園の整理

統廃合を求める中、県央ユ

ニオンは東京労組と共に経

営の健全化を求めて闘つて

来ました。3月7日の決起

集会は、学園に対する1億

5千万円にのぼる残業代の

未払い請求訴訟を準備しつ

つ、今春闘を経営健全化に

向けた最大の山場として位

置付けてきました。当日は

県内外から多くの全国協の仲間が続々と短大の中庭に詰めかけてくれ、200名



3・7 前橋現地総決起集会
(群馬女性会館)

3・7

九州山口ブロック春闘

3月9日、九州山口ブロック

討論集会に70人

3月9日、九州山口ブロック



規模の集会を決行、続く屋内での集会でも熱烈な応援を受けました。私たち

学園の人員削減の準備に反撃して、今春闘を全力で戦い抜く決意を固めることができました。きな臭さを増す現実の中で、生徒に真実を語る教員集団としての組合の内実を作り上げていきたい。

3月9日、九州山口ブロック

の春闘討論会が開催されました。企業の好業績のなか賃上げが抑え込まれ、労働者の生活水準の防衛が課題の本春闘において、「貧困化」の問題を正面から掲げ討論集会を取り組みました。講師は、北九州市の元生活保護課の藤原貴治さんです。生活保護の打ち切りによる「餓死事件」をはじめとした保健福祉行政のありかたを内部暴露もふくめてリアルに批判されまし

た。全国協遠藤書記長の発言もあわせて、タクシー、トラック労働者の過労死・最低賃金水準の労働条件と

労働者の有期契約などこの国の大労働運動が「反貧困」と結びついた運動として再生しなければならないこと

を示した取り組みでした。

参加者70名全員で本春闘の勝利をかたく確認した集会

でした。

3・9

反貧困フェスタに1600人

3・29

ワーキングプアなど貧困問題の実態を正しく伝えよう

うと、3月29日「反貧困フェ

スタ2008」が東京で催された。会場となつた区立

神田一橋中学校には約1600人が集まる大盛況となつた。ここには東京東部労組

が特設テントで労働相談を

また東京南部が労働用語英語講座で参加した。主催の

り得ない。フランチャイジーは形式・実質とも被告で、店長はこれを補佐しているに過ぎない」と反論しています。昨年7月からは労基署の指導で副店長や社員との逆転現象が発生しています。また、セブン-イレブン・ジャパンがマクドナルド裁判東京地裁判決を受け直営店の店長に残業代を支給するという方針へ大転換し、それが、フランチャイズ契約を結ぶ1万5千余のオーナー店で働く店長に

も大きな影響を与えます。この間、県支援共闘会議の応援で裁判や団交、闘いの社会的意義を広める大衆的闘争を強化してきました。夏からはじまる証拠調べにむけ、職場の団結と裁判闘争の完全勝利に向けてがんばります。

サウナ店舗の閉鎖強行にたいし、女性マッサージ師が3ヶ月にわたる職場占拠で闘ってきた第一物産分会の争議が、昨年12月29日京都府労働委員会で、賃金の11・5ヶ月分を支払うことと和解した。ご支援ありがとうございました。

3月に行われた、解決報告集

会には、共に闘ったきょうとユニオンの組合員や、地域の多くの仲間70名が駆けつけ、闘争勝利を祝い、女性組合員の奮闘を労つた。

一方、最大の債権者であるリーマンブラザーズとRCCは、サウナの閉鎖後も、引き続き、強烈な債務返済を第一物産に要求しており、

会社はサウナの争議解決の直後から、年明け早々にホテル部門、焼肉部門、コンビニなどの店舗閉鎖を公表してきた。

しかし、マッサージ女性の闘いに勇気つけられたホテル従業員達が、新たにホ

テル分会を結成し、職場閉鎖反対の闘いを開始してい

る。きょうとユニオンは第二次第一物産闘争に入った。

3月29日、反貧困フェ

スタ2008」が東京で催された。会場となつた区立

神田一橋中学校には約1600人が集まる大盛況となつた。ここには東京東部労組

が特設テントで労働相談を

また東京南部が労働用語英語講座で参加した。主催の



反貧困フェスタ 2008